

平成 24 年度 戸隠公民館運営審議会 会議録

1 日 時 平成 25 年 3 月 27 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 8 時

2 場 所 戸隠公民館 1 階 研修室

3 出席者 審議会委員 6 名 (欠席 1 名)
事務局 2 名

4 傍聴人 なし

5 審議事項

(1) 平成 24 年度 戸隠公民館事業報告について

(2) 平成 25 年度 戸隠公民館事業計画 (案) について

—事務局から説明—

6 審議内容

会 長 事務局から平成 24 年度の戸隠公民館事業報告について説明を求める。

事務局 <資料に基づき説明>

会 長 事業報告について質問・意見をお願いします。

委 員 5 ページの人権同和教育参観について、中学校へ毎年行かれているようですが、小学校でもご案内を出したほうが良かったのでしょうか。

事務局 例年、参観は中学校になっていると思います。平日の参観なので出席者は少ないですが、来年度は検討させていただきます。

委 員 出席者は少なくとも人権教育を広げるということでは大事な事だと思います。

委 員 地域住民対象の事業が沢山あり、非常に魅力的、特に「史跡めぐり」では、興味深い史跡めぐりをやっているの、私の職業柄、公民館とタイアップし、観光の方面でも取り入れる事ができないか。

事務局 いろんなどころと連携してやるのが望ましいと思います。この事業を始めるきっかけは、戸隠に住んでいる人が「戸隠を知らないだろうな」と言うところから出発しました。

委 員 戸隠の人が観光客だけ受け入れるだけでなく、みんなが「観光大使」じゃないけれど、地区外に出た時に「こうだよ」「ああだよ」と戸隠のことを発信できるように、まず、地域住民が学んで、みんなのできるようなかたちに持っていけたら、親戚、友達とかが呼び込んでくれると思うのです。

委 員 女性学習事業の講師はどうゆう人がやっているのですか。

事務局 「ひだまりの会」の関係では、一番の目的は地域のリーダーを育成

しようと考えました。地域の女性の皆さんはいろいろな事ができるのに、秘めていてなかなか表に出せないでいるので、「ある時は自分は受講者、ある時は指導者」になる事で、その中から指導者（講師）になれる人を発掘できないかと考えて実施しました。

委員 講師は特定の人ではなくて？

事務局 特定の人と決めずに仲間の中で、できればボランティアで取組む事ができればと考えました。

委員 先ほどお話がありましたが、いろんな事業を実施しそれが発展してサークル化して独立することはすごく良いことだと思います。すべてが公民館が主催して最後までずっとやるのではなく、独立できることが望ましいと考えます。

会長 昔、「講師団名簿」を作りました。いろんな分野でできる人が多くいました。

委員 そうゆう方をもう一度掘り起し、ご年配になってもなお積重ねてお出来になる方もいるので、もう一度発掘し直していくのも良いことだと思います。

委員 わら細工作りの専門とか、いろんな種類の講師がいっぱいいましたから。

委員 学校でもいろいろやりたい事が沢山あります。そばの栽培をおととしまでかなりやっていたのですが昨年からやめたんです。そばアレルギーの子が11人くらいいました。その子どもたちは関われないので思い切ってやめました。何かできないかと考えていた折、トガクシショウマの栽培も無理やり公民館へお願いし、私も参加させていただきました。大勢の方が遠くからいらっしやっていて、興味・関心のたかさに驚きましたが、小学生には少し難しいと思いました。また、3月に奥社の森林植物園を会場に博物館主宰の「スノーシュー体験」がありました。講師の先生から、昔の小学生の様子をお聞きする事ができました。

委員 昔は、クロカンがとても盛んでした。

委員 実施する場所へ行くには足の確保が必要となりますが、バスを頼むにはお金がかかります。住民自治協議会へお願いできないかと。足の確保さえできれば6年生の3月の時期に小学校にはクロカンの道具があるので、何とか実現できるのですが。

事務局 対象人数は何人ですか？

委員 今度の6年生は26人です。

委員 村の時には融通できた事が合併によって難しくなってきたので、今は住民自治協議会の青少年委員会の事業として計画すれば可能になるのではないのでしょうか。

事務局 バスの件についてはまた検討してもらおうとして、例えば宝光社へ行かなくても、他の場所でもできるのではないのでしょうか。

委員 奥社を想定するから難しくなるのではないのでしょうか。

委員 クロカンは学校の周辺でもやっていますが、森林植物園の冬ならで

はのそこでしかない植物や鳥などの観察を何とか実現したいと考えています。

委 員 住民自治協議会で実施している「草刈りやろうよ隊」では多くの住民が参加して草刈のボランティアを実施しているが、そのパワーを何処かで使えないか、そして公民館とタイアップできないかと思うのですが。

事務局 公民館の事業を見ると、ずいぶん幅広くやってもらっているし、地域の参加者も多いようでとても好感を持ちます。

委 員 岩手のある市では、ボランティアの精神を大事にしながら生活に密着した、例えばボランティアを1回やる毎にバッチをもらい多く集めた人に地域で活用できるように工夫を凝らしているようです。

事務局 今後、公民館でも、様々なコースを決めて鳥、花等の分野でボランティアガイドを育てていきたいと考えています

会 長 意見等がないようなので、以上で審議を終了とする。

(終了時間 午後 7 時 30 分)